

令和元年度第1回福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会
立入調査実施要領

令和元年5月20日
福島県危機管理部
原子力安全対策課

1 目 的

福島第一原子力発電所において、放射性物質が飛散する可能性のある作業の確認及び地震・津波対策の状況の確認を目的として立入調査を実施する。

2 日 時

令和元年 5月 20日（月） 8時50分 ～ 15時00分

3 場 所

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所（双葉郡大熊町及び双葉町）

4 出 席 者

- （1）廃炉安全監視協議会構成員（専門委員、関係市町村、福島県）
- （2）東京電力ホールディングス株式会社

5 調査内容

- （1）1／2号機排気筒解体工事の状況について（現地確認）
- （2）メガフロートの着底工事について（現地確認）
- （3）千島海溝津波防潮堤の設置について（現地確認）
- （4）2号機燃料デブリ冷却状況の確認試験について
- （5）1号機原子炉建屋オペレーティングフロアガレキ撤去の状況について

以上

令和元年度第1回福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会

出席者名簿

日時 令和元年5月20日(月) 8:50~15:00

場所 福島第一原子力発電所

1 専門委員

氏名	専門	備考
石田 順一郎	放射線防護	元 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 福島技術本部福島環境安全センター長
大越 実	放射性廃棄物 処理	公益社団法人 日本アイソトープ協会 R I施設廃止措置室 室長 兼 環境整備部
岡嶋 成晃	原子力工学 (原子炉物理)	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力エネルギー基盤連携センター長
兼本 茂	制御工学	公立大学法人 会津大学 名誉教授
宍戸 文男	放射線医学	公立大学法人 福島県立医科大学 名誉教授
小山 吉弘	原子力行政	元 福島県原子力専門員
長谷川 雅幸	原子力工学 (材料工学)	国立大学法人東北大学 名誉教授
原 猛也	水産資源学	公益財団法人 海洋生物環境研究所フェロー
藤城 俊夫	原子力工学 (機械工学)	一般財団法人 高度情報科学技術研究機構 参与

2 市町村

所 属 機 関	職 名	氏 名
いわき市 総合政策部原子力対策課	主 事	玉 木 秀 実
田村市 市民部	部 長	橋 本 佐 敏
南相馬市 復興企画部危機管理課	課 長	松 本 圭 史
南相馬市 復興企画部危機管理課	主 事	岩 崎 良 幸
川俣町 原子力災害対策課住民支援係	課 長 補 佐	佐 藤 哲 也
川俣町 原子力災害対策課住民支援係	応 援 職 員	戸 川 謙 一
川俣町 原子力災害対策課住民支援係	主 事	伊 藤 雄 平
檜葉町 くらし安全対策課	主 任 主 査	菅 井 俊 喜
富岡町 生活環境課	課 長 補 佐 兼 係 長	渡 邊 浩 基
富岡町 生活環境課	主 査	石 黒 洋 一 郎
大熊町 環境対策課	係 長	高 松 宏 志
双葉町 復興推進課	課 長	大 浦 富 男
双葉町 復興推進課	主 査	山 下 明 弘
浪江町 総務課	係 長	安 倍 靖

3 県

所 属 機 関	職 名	氏 名
福島県 危機管理部	部 長	成 田 良 洋
福島県 危機管理部 原子力安全対策課	原子力専門員	河 井 陽 一
福島県 危機管理部 原子力安全対策課 檜葉町駐在	原子力専門員	遠 藤 浩 三
福島県 危機管理部 原子力安全対策課	課 長	菅 野 崇
福島県 危機管理部 原子力安全対策課 放射線監視室	室 長	酒 井 広 行
福島県環境創造センター 環境放射線センター	所 長	大 内 武 芳

【事務局】

所 属 機 関	職 名	氏 名
福島県 危機管理部 原子力安全対策課 檜葉町駐在	副 課 長 兼主任主査	吉 田 尚 史
福島県 危機管理部 原子力安全対策課	主 任 主 査	水 野 哲
福島県 危機管理部 原子力安全対策課	副 主 査	會 田 勇 一
福島県 危機管理部 原子力安全対策課	技 師	上 代 拓 人

事業者（東京電力ホールディングス(株)）

所 属 機 関	職 名	氏 名
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所	所 長	磯 貝 智 彦
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所	ユニット所長	清 水 研 司
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 建築部 2号機建築グループ	マネージャー	細 川 将 人
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 環境化学部 環境管理グループ	マネージャー	向 田 直 樹
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 土木部 港湾土木グループ	マネージャー	古 川 園 健 朗
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 廃炉工事設計センター 機械設計グループ	マネージャー	藤 原 良
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 技術・品質安全部 安全管理グループ	マネージャー	齋 藤 典 之
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 土木部	部 付	曾 良 岡 宏
東京電力ホールディングス(株) 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 燃料対策・冷却設備部 燃料設備グループ	マネージャー	黒 崎 裕 一

令和元年度第1回廃炉安全監視協議会 原子力発電所立入調査（令和元年5月20日実施）スケジュール

福島県原子力安全対策課

時 間	場 所	内 容	備 考
7:50	富岡町学びの森駐車場	駐車場に集合	
8:00～8:50 (50分)	福島第一原子力発電所 協力企業棟	東京電力のバスで福島第一原子力発電所へ移動、食事カード購入	
8:50～9:40 (50分)	協力企業棟 2階 大会議室	【会議】資料説明 (1) 1/2号機排気筒解体工事の状況について (2) メガフロートの着底工事について (3) 千島海溝津波防潮堤の設置について (4) 2号機燃料デブリ冷却状況の確認試験について (5) 1号機原子炉建屋オペレーティングフロアガレキ撤去の状況について	報道取材
9:40～10:30 (50分)	入退域管理施設 1階	移動（協力企業棟→入退域管理施設）、本人確認、手続き、WBC	
10:30～10:55 (25分)	入退域管理施設 2階西会議室	着替え（G装備・ゴーグル・靴下2重着用）、APD借用、移動（入退域管理施設→現場）	
10:55～12:00 (65分)	現場	【現場確認】 (1) 千島海溝津波防潮堤の設置予定場所確認 (2) メガフロート着底工事現場確認 (3) 1/2号機排気筒解体工事現場確認	(1)(2)はバスの中から確認 (3)は降車、報道取材あり
12:00～12:30 (30分)	入退域管理施設	・移動（現場→入退域管理施設） ・身体汚染検査 ・APD返却	
12:30～13:00 (30分)	大型休憩所 食堂	移動、食事、休憩 ※食事は各自が事前購入したプリペイドカード（1,000円）を使用し、好みのメニュー（380円）を選択。食事後にプリペイドカードを各自精算（620円返金）。	
13:00～13:30 (30分)	協力企業棟	・WBC ・移動（入退域管理施設→協力企業棟）	
13:30～15:00 (90分)	協力企業棟 2階 大会議室	【会議】 質疑応答	報道取材
15:00～15:10 (10分)	協力企業棟 2階 大会議室	ぶら下がり（危機管理部長）	報道取材
15:10～15:40 (30分)	富岡町学びの森駐車場	移動後、解散	

※スケジュールは変更になる可能性があります。